平成 22 年度補正予算

これでいいのか

民主党の経済対策

日本を守る責任



民主党の補正予算は too late 遅すぎです。

こんな景気が悪いのに 補正予算がやっと出たって言う けど、どういうことなの?



菅政権は参議院選挙のあと、

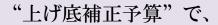
夏休み、代表選挙と、手を打たず、政治空白をつくったまま。自民党をはじめとする野党が、9月初めに「緊急経済危機対策」を提案したのだけど、放ったらかしだったのです。対応が遅すぎるから、円高は収まらず、景気も「足踏み」になってしまった。まったく民主党の"政策不況"と言えますね。

民主党の補正予算は too little 小さすぎです。

補正予算が4.8兆円って言うけど、 自民党とほとんど同じじゃないの?



自民党案を真似たものです。 しかし、本当は3.5兆円。 民主党は、税収増があったために 増えた地方交付税 1.3 兆円を経済対 策案に含めているからです。しかも、 このうち1兆円は来年度使用分です。 そう民主党の補正予算は、



"too little" 小さいんです。



ブレーキを踏んだままで、車は進みません。



菅総理は、

"雇用、雇用"と言ってるけど、 本当に景気がよくなって 働く場が増えるの?

従業員を雇用しているのは企業ですから、会社が元気にならなければ、雇用は増えませんね。

民主党の政策は、いわゆるアンチ・ビジネス政策といわれる、企業をいじめ、海外に追い出すような政策ばかりです。

CO225%削減や製造業への派遣禁止、最低賃金1,000円も難しいですね。

これでは、日本でがんばる企業がなくなってしまいます。

こんなブレーキを踏む政策をしていては、景気対策の効果も期待できませんね。



バラマキ4K 政策(子ども手当、高速道路無料化、戸別所得補償制度、高校無償化)の撤回が必要です。

よく財源のことが言われるけど、 民主党は大丈夫なの?

本当に心配ですね。

民主党は、今年思ったより多かった税収など 貴重な財源を使っちゃうようです。

自民党は、子ども手当などのバラマキ政策をや めて財源を確保すべきと言っています。

子ども手当をただ単に廃止するのではなく、 これまでの児童手当に戻し、扶養控除なども元 に戻す考えです。

児童手当を復活させ、バラマキ政策をやらな かったら1年で2兆円以上は出ます。

財源のないところで、バラマキ政策を続ければ、日本経済は破綻してしまいます。



自民党案と民主党案、どちらが良い案ですか。

民主党案と自民党案の違いは何なの?



政策や財源の考え方が違います。

具体的な中身は、民主党の"抱きつき" によってずいぶん似てきたことは事実で すけど、地域への政策が違います。

自民党は、何でも自由に使える"交付金" が 1.5 兆円だけど、

民主党はたったの3,500億円。米価の急激な下落への対応もありません。

地域に元気がなければ、日本は元気になりませんよね。

「財政健全化責任法案」の成立が必要です。



「財政健全化責任法」 ってなに?

分かりやすく言えば、"バラマキ阻止法案"。 わが国の危機的な財政を立て直すための法 律です。これ以上新たな借金をつくらないよ うにするため、10年間かけて、まずは1年間 の収入と支出(国債費を除く)をイコールにし ようとするものです。

家庭で言えば、食費や教育費など家庭の毎 月の出費を借金しないでお父さんやお母さ んの給料でやりくりできるようにしていこ うという当たり前の話です。

